

門 13
號 340
春 22

應 聖 化
多 國 画

每篇合本上下二冊

門人國政印

倭本唐十編下

乙酉年云彩刊

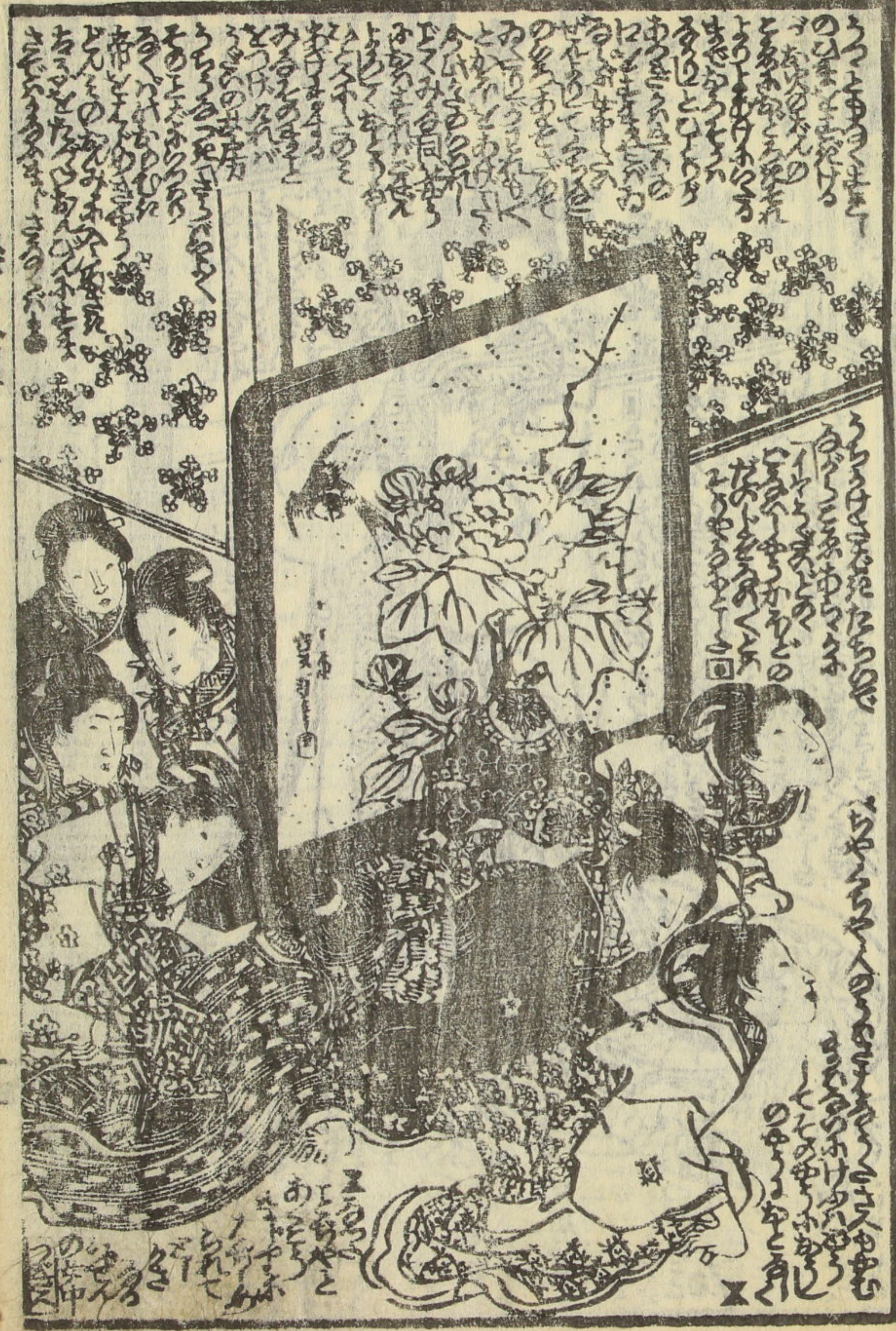
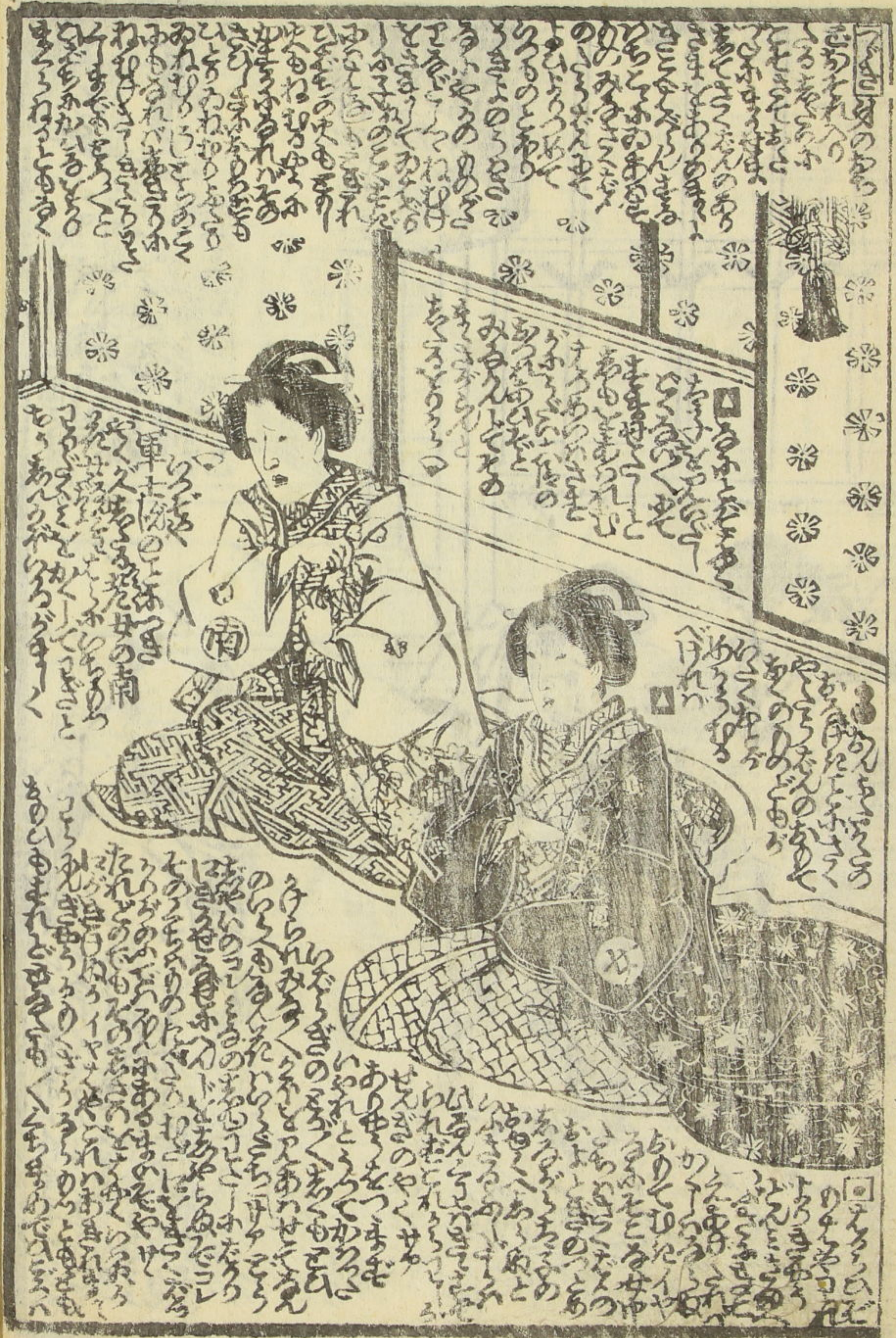
上本唐十編上



Vertical text on the left side of the illustration, likely a commentary or title.

Vertical text at the bottom left of the illustration.

三





花文庫十一

十一



花文庫十一

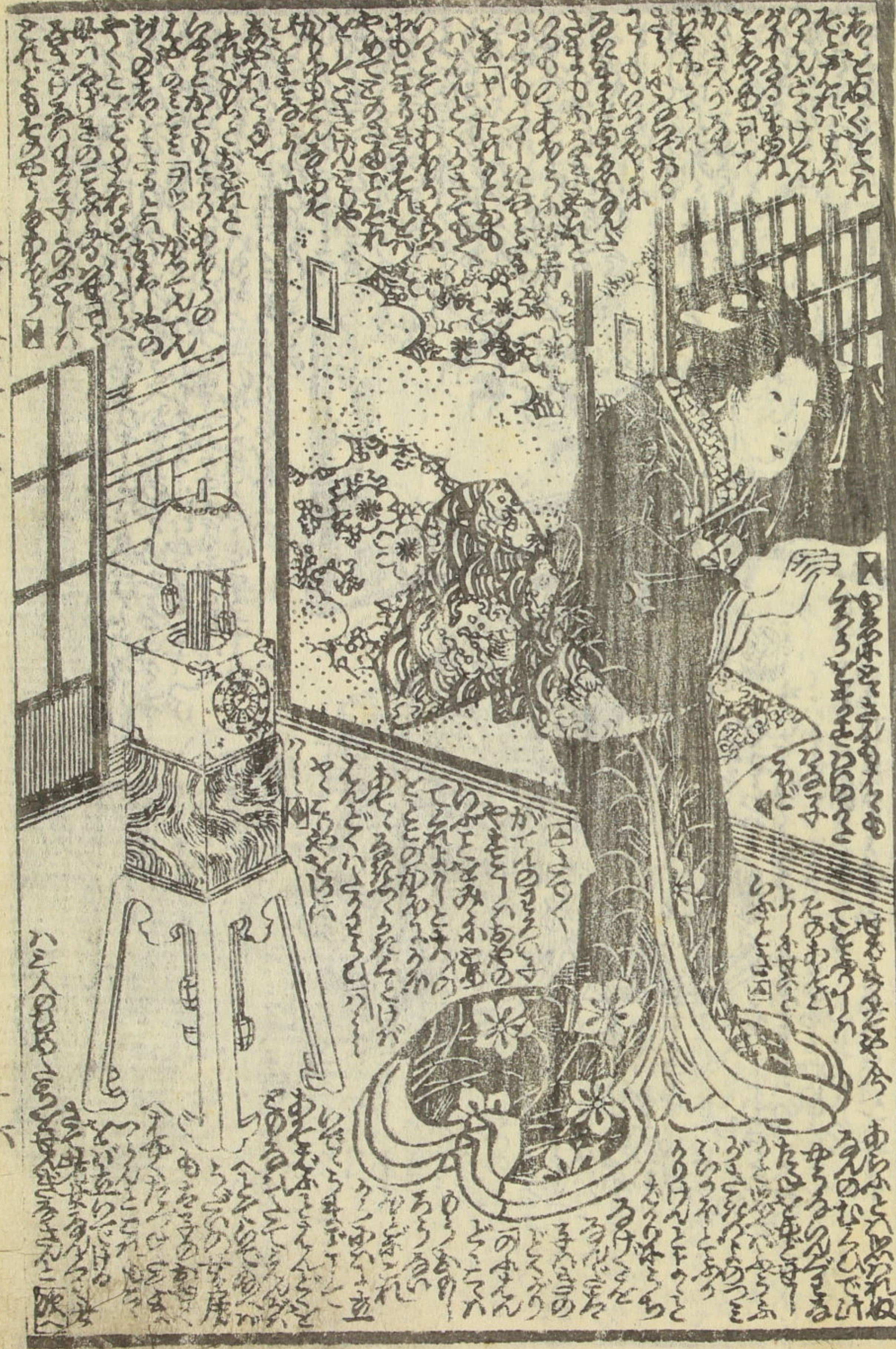
十一

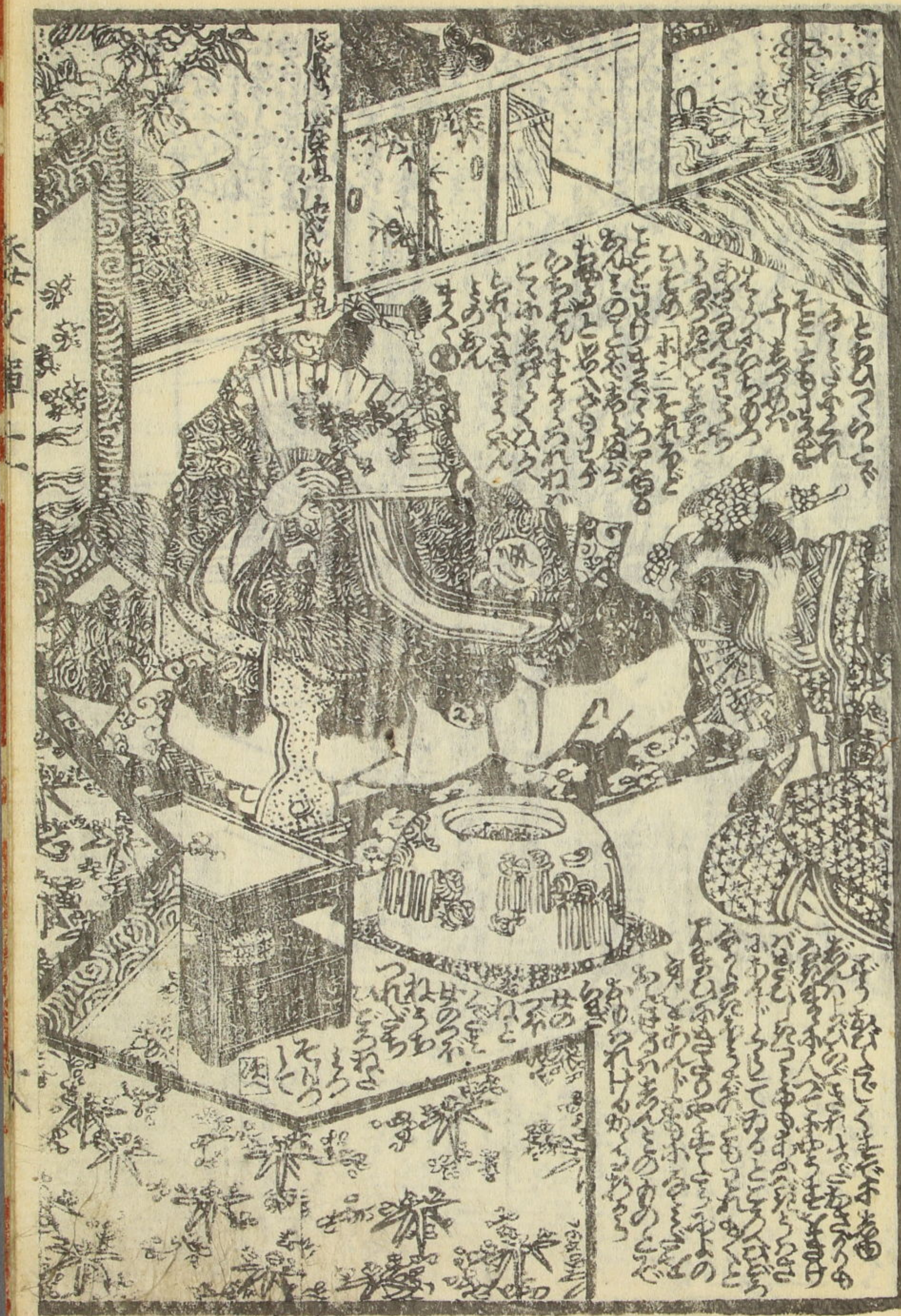
徳文庫士の物語... 徳文庫士は、徳文庫の主人として、徳文庫の物語を語り、徳文庫の歴史を語り、徳文庫の未来を語り、徳文庫の希望を語り、徳文庫の夢を語り、徳文庫の理想を語り、徳文庫の志を語り、徳文庫の情を語り、徳文庫の義を語り、徳文庫の徳を語り、徳文庫の道徳を語り、徳文庫の倫理を語り、徳文庫の文化を語り、徳文庫の芸術を語り、徳文庫の科学を語り、徳文庫の技術を語り、徳文庫の産業を語り、徳文庫の経済を語り、徳文庫の政治を語り、徳文庫の社会を語り、徳文庫の生活を送る。徳文庫士は、徳文庫の物語を語り、徳文庫の歴史を語り、徳文庫の未来を語り、徳文庫の希望を語り、徳文庫の夢を語り、徳文庫の理想を語り、徳文庫の志を語り、徳文庫の情を語り、徳文庫の義を語り、徳文庫の徳を語り、徳文庫の道徳を語り、徳文庫の倫理を語り、徳文庫の文化を語り、徳文庫の芸術を語り、徳文庫の科学を語り、徳文庫の技術を語り、徳文庫の産業を語り、徳文庫の経済を語り、徳文庫の政治を語り、徳文庫の社会を語り、徳文庫の生活を送る。



徳文庫士... 徳文庫士は、徳文庫の主人として、徳文庫の物語を語り、徳文庫の歴史を語り、徳文庫の未来を語り、徳文庫の希望を語り、徳文庫の夢を語り、徳文庫の理想を語り、徳文庫の志を語り、徳文庫の情を語り、徳文庫の義を語り、徳文庫の徳を語り、徳文庫の道徳を語り、徳文庫の倫理を語り、徳文庫の文化を語り、徳文庫の芸術を語り、徳文庫の科学を語り、徳文庫の技術を語り、徳文庫の産業を語り、徳文庫の経済を語り、徳文庫の政治を語り、徳文庫の社会を語り、徳文庫の生活を送る。徳文庫士は、徳文庫の物語を語り、徳文庫の歴史を語り、徳文庫の未来を語り、徳文庫の希望を語り、徳文庫の夢を語り、徳文庫の理想を語り、徳文庫の志を語り、徳文庫の情を語り、徳文庫の義を語り、徳文庫の徳を語り、徳文庫の道徳を語り、徳文庫の倫理を語り、徳文庫の文化を語り、徳文庫の芸術を語り、徳文庫の科学を語り、徳文庫の技術を語り、徳文庫の産業を語り、徳文庫の経済を語り、徳文庫の政治を語り、徳文庫の社会を語り、徳文庫の生活を送る。







万亭應賀作の一陽齋豊國画



安政三年丙辰春新板目錄

倭文庫出世双六 万亭應賀作
一陽齋豊國画

春遊将碁双六 同
歌川貞房画

男女役替双六 同
一陽齋豊國画

大寶御江戸圖 極上摺 奉書六枚半續
初編 二編 出板

清元稽古本 初編 二編
追出板仕

常磐津懷中本 初編 二編
追出板仕

極上摺 擬百人一首 陽齋豊國合
廣重筆

